



Japan Federation of Architects & Building Engineers Associations
Tokushima Convention 2008

連に学ぼう!

大会式典(1部・2部)



阿波の地で連(R)
市民と建築士が協働する もの

- ① 式典
- ② アトラクション
- ③ 次期開催地アピール(山形県建築士会)



大会式典報告

○会場: アスティとくしま1F 多目的ホール
○時間: 10月25日 15:15~17:00

式典1部は、国会議員、徳島県知事、県内各市町村長、国土交通省、関係団体など多くの来賓のご臨席を賜りました。阿波人形浄瑠璃研究会青年座による「寿二人三番叟」で始まり、開会宣言の後、徳島県建築士会林正敏会長から開会挨拶が述べられ、地元声楽家を迎えた国歌斉唱、物故者453名のご冥福を祈り黙祷、日本建築士会連合会藤本昌也会長の主催者挨拶と続き、厳かな雰囲気の中、表彰に移っていきました。連合会会長表彰(121名)、伝統的技能者表彰(27名)、連合会賞作品賞(5名)の各受賞者代表に表彰状と記念品が贈られました。祝賀ムードが覚めやらぬまま、来賓祝辞、祝電披露、会務報告と進み、最後に、大会アピールが発表され滞りなく終了いたしました。

徳島市阿波踊振興協会所属のんき連による阿波おどり公演の後、2部に移り、少し柔らかい雰囲気の中、単位士会紹介、大会フォーラム報告、大会旗引継、山形県建築士会の皆さんによる次期開催地のPRが行われました。

最後に大会式典に関わりご支援をいただきました連合会をはじめ、役員の方々、関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。そして、士会スタッフの皆様お疲れさまでした。ご協力ありがとうございました。そして、次期開催地の山形県建築士会の皆様のご健闘と成功を祈念し、ご報告とさせていただきます。

式典会場部会 坂口敏司

